

部長挨拶

早稲田大学バドミントン部部长 関 一誠



ここに第53回早慶定期戦をめでたく迎えることができました。関係諸兄に深く謝意を表します。本年もまた両校それぞれの選手が伝統の名のもとと、歴史を刻み、感動を与えてくれるものと確信致しております。

私事で恐縮ですが、私は、第11回大会から、選手として、コーチとして、監督として、近年はいちOBとして、この第52回早慶戦に長く関わって参りました。期せずして、昨年の第52回早慶戦直前に加藤勇部長から後任部長を拝命することとなり、新米部長として部員達とこの1年間接して参りましたが、まさしく現役チームに舞い戻ったわけですが、これまでとはまったく異なった立場での関わりに、その責任の重大さを痛感しております。

早慶両校の体育各部の定期戦の歴史には100回を超え、競い合ってきた伝統を誇り、これらに、さまざまなたまがコートの上で演じられてきました。その一戦一戦、一コマ一コマによつて語られ、思い返されることと思えます。これらは、ひとえに両校諸先輩の御尽力があればこそと考えております。

我々OBはその永さを伝統と考え、それらに恥じることなく戦うことを常に念頭に置き、現役にもそれを求めます。然るに、伝統とはその永さだけあるのではなく、各選手それぞれの一瞬、一瞬にあり、その積み重ねが伝統となるのだから、現役諸君は、その一瞬にかけて全力で、「知恵」と「体力」と「技能」を悔やむことなく發揮して欲しいものです。

学生バドミントン界は、今まさに秋期シーズン真っ盛りです。その間隙を縫っての早慶戦ですが、両校が昨年にもまして、個々の成長した実力を遺憾なく發揮し、実りある成果が拝見できることとおおきに期待しております。

今回の会場は、昨年に引き続き、慶応の日吉記念館での開催となりました。慶応大学には多大なお世話をお掛けすることとなりますが、よろしくお願いを申し上げます。深く御礼を申し上げます。

会長挨拶



稲門バドミントンクラブ会長 栗田裕巨

本年も昨年に引き続き、慶応義塾大学において第53回早慶定期戦を開催していただくことになり、慶応義塾大学のOB・OG・現役の皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。

緑豊かな日吉キャンパスの正門から体育館に向かって、緩やかな坂道を登って行く時の清々しい気分が思い出されます。

開催時期も厳しい暑さが残る9月より、しのぎ易い10月下旬となり観客の皆さんも快適に応援できることと思えます。

開催時期が遅くなった結果、関東大学秋季リーグ戦の成績が出ましたが、早稲田は男子が1部4位、女子が1部3位でした。

女子は優勝が期待されましたが、平山選手がインドネシアに遠征していたことに加え、有力選手が怪我で出場できなくなり、関東大学リーグ3連覇の偉業が達成できず残念でした。

10月中旬に開催される全日本大学選手権で、女子は是非初優勝の栄冠を勝ち取ってもらいたいと願っています。

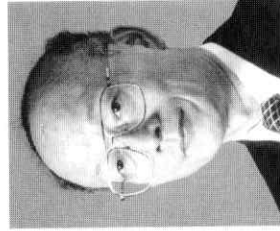
もっともこのプログラムが配布される早慶定期戦の当日には結果は出ていないことになります。

最近の早慶定期戦は男女共早稲田が優勢で連勝が続いていますが、早慶定期戦はリーグ戦とは異なった雰囲気の中、普段は試合に出場しない選手諸君もコートに入り、毎年一戦一戦は熱気のある試合が繰り返られます。

両校選手諸君には今年度もベストを尽くした見応えのある熱戦を期待します。

部長挨拶

慶應義塾体育会バドミントン部部长 関場 武



この10月30日、慶應義塾大学と早稲田大学バドミントン部の定期戦が、慶応義塾日吉キャンパスの記念館で行われることになりました。会場の記念館は、慶応義塾が創設100年を迎えた時に、その記念として建てられた体育館兼イベントホールで、築約50年。やや古びたとは言え、我がバドミントン部をはじめとして体育会各部の練習場・試合会場として使われているほか、体育の授業、入学式、卒業式、連合三田会の大会等が行われている、歴史と伝統のある建物です。

ご承知のように、慶應義塾バドミントン部はすでに創部60年、早稲田は創部50年を越え、この定期戦も53回目となります。これは歴史と伝統を誇る両校ならではのことで、まことに慶賀すべきことでもあります。その間、両校が繰り広げられて参りました。それを思う時、これまでの半世紀余にわたる定期戦を支えて来て下さったすべての方々に対する敬意と感謝の念を禁じ得ません。本当にありがとうございます。今後ともよろしくご支援の程をお願い申し上げます。

さて、今年には、関東大学秋季リーグ戦やインカレ、新人戦等のため、例年より一月余り遅れての開催となっています。また、会場も昨年引き続き日吉記念館となっています。近年は慶應の苦戦続きですが、我が慶應義塾体育会バドミントン部は、この秋のリーグ戦において、春より一ランク上の好成績を収めました。サークルからバドミントンの助っ人無しで女子が戦い通したのも、久しぶりのことです。早稲田大学も一部リーグで頑張っておられました。彼我の差はありますが、両校の選手諸君は、諸君の先輩達がそうであったように、臆することなく手を抜くことも無く、正々堂々と戦いつけてほしいと思います。そして、コートに立つ人も立たない人も、裏方を務める高等学校の諸君や当日応援に駆けつけて下さるOBの方々も、共にバドミントンが出来る幸せを噛み締め、一緒になって定期戦を盛り上げて行って下さい。是非ともよろしく申し上げます。

会長挨拶



三田バドミントンクラブ会長 小杉良雄

第53回目の伝統ある華の早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。また熱気に満ちた賑やかな一日となることとでしよう。

昨年も触れましたが両校は今それぞれ一部リーグと三・四部リーグに属し、その実力差には大きいものがあります。しかし早慶戦はまた別格で、それを物ともせず是非学生らしいフアイティング・ゲームを数多く見せて欲しいものです。早慶戦はある意味で総力戦であり、普段リーグ戦等に出不入ない選手諸君も出場の機会が多々ありますので、フルセット・ゲーム等の熱戦を大いに期待したいものです。

さて今春の野球の早慶戦は、ご承知の如く全勝同士で優勝を争う展開になり大変な盛り上がりを見せました。やはり学生スポーツは伝統校としての早慶が強くないと面白味に欠ける嫌いがあります。競技により団体プレーと個人プレーとの違いはあるものの、慶応バド頑張れ'の声援に応えられるよう、慶応側としては引き続き現役とOBとが一緒に頑張って目標達成に努めたいと思います。では本日、参加されました皆さんにとって思い出に残る楽しい終日となりますよう、また早慶両校バドミントン部にとって飛躍への一助となりますよう心より祈ります。

今年も早慶両校の現役、OBが一同に会して競い合う早慶戦がやってきました。この伝統ある定期戦も今年で53回を迎えることになりました。これもひとえに諸先輩方の努力と熱意の賜物と感謝申し上げます。

また、今年も監督として戦えることに感謝するとともに大変光栄であり嬉しく思います。

今年の我が部は関東学生春季リーグ戦において男子は5位に終わりましたが、秋季リーグ戦においてはワンランクアップの4位という成績でした。これも部員一同が一丸となり戦った結果であり、今後に必ず繋がるものと信じております。女子においては1部入りして4年目になりましたが、昨年の秋季リーグ戦、今年の春季リーグ戦と2連覇を成し遂げました。秋は3位に甘んじてしまいますが部員も9名と増え、この成績は着実に力を付けてきた証拠と思っております。男女とも、来シーズンにはまた、必ず良い結果を残せると信じておりますので期待してください。

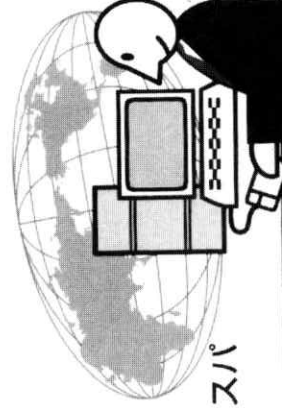
さて、今年の定期戦ですが、全員で一丸となり慶応に臨み、是非勝利をものにしたと思います。しかし、いつも独特の雰囲気の中で行われる早慶戦は過去にくつもの名勝負が実力を超越したところで勝敗がついて来ました。選手諸君には今年も気合い負けせず、日頃の練習の成果を充分に発揮し早稲田らしく悔いのないプレーを見せてほしいと思います。特に4年生の佐藤、桂、広岡、高草木には学生最後の定期戦として、後輩達の見本となるよう全力をつくして必ず勝利してもらいたい。そして、良き思い出をつくってください。

最後に、今年も慶応の現役、OB諸氏と共に良い試合を展開し、より両校の友好が深まることを望みます。

WASEDA VS KEIO

キタ——(∇)——ツ!!!!

がんばれ早稲田!



ESPA

株式会社エスパ

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-21-16 両国中屋ビル8F

TEL 03-5624-7231 FAX 03-5624-7232 URL <http://www.e-space.ne.jp/esp/>

ナレッジソリューション構築システム『InfoStep』URL <http://www.infostep.net>

代表取締役 細村 悦子
(S60年度卒)

シアトルマリナーズ・イチロー一選手の打撃成績がバツとしない。打率はほぼ3割。ダントツとは言えないがメジャーリーガーの中でも充分に立派な成績である。しかし、多くのファンはイチローが3割しか打たないことに對して不満をもっている。イチローに關しては、ソコソコ良い程度の成績では満足できないのである。ファンの不満は、イチローに「抜群の成績を期待していること」の証」と言えよう。

先日、エジプトの首都カイロで柔道世界選手権が開催された。この大会で、日本は金3個、銀5個、銅3個のメダルを獲得した。出場した全16階級で、獲得したメダルの合計が11個という結果は、参加国の中ではダントツに良い成績である。しかし、選手団長は「不本意な成績」であると語った。そう言えば、過去のオリンピックにおいて、表彰台で銀メダルを胸にしなから、悔しさを噛み殺して想像に難くない。それにして世界第2位なのである。他のスポーツであればこんなことは考えにくいが、（今の日本のバドミントン界では全く考えられないことかもしれない。）それでいいながら、テレビで観戦している我々も「残念、銀メダルか。」と思っている。多くの日本国民は、個々の選手の實力がどの程度であるかに関わらず、日本のお家芸と言われる日本柔道に對して「金メダルだけ」を期待してしまふものである。これは、日本柔道に對して、「No.1という成績を期待していること」の証」なのである。

我が慶應バドミントンの今秋季リーグ戦の結果は、男子4部2位、女子3部2位であった。前期よりも順位を上げてはいるものの、日本の大学で最も古い歴史を誇る塾バドミントンの戦績の中で低空飛行を続けていることは事実である。当然「低迷している」と言われる。これに對して反論したい気持ちもある。「塾の歴史、伝統は引き継ぎつつも、選手は毎年入れ替わっているのである。部員獲得が困難な中、4年経てば全ての選手が入れ替わるわけ、これでは戦績の連続性を保つのは至難の業だ。」と思うこともある。されど、「低迷している」と言われることに喜びも感じるのである。そう、期待されているからこそ低迷と言われているのだ。期待されなくなったら、誰もそのように言わなくなるであろう。氣を使いなから、「良くやっている。」などと言われ始めたら大変である。低迷と言われることは、塾バドミントン部が「輝かしい成績を期待されていること」なのである。

近年のこの戦績で最も心配をかけてしまっている人達は誰であろう、今日、目の前にいる早稲田大学バドミントン部の諸君、そして稲門クラブの諸先輩方である。おやおや「今年も早稲田の完勝だ。」などという声が聞こえてきそうである。大いに結構。それも想定内の範囲内だ。ただし一言だけお断りしておこう。

「いつまでも低迷していると思ったら大間違いですから!」

KEIO WASEDA



定期購読者募集のお知らせ

年 6 号発行・年間購読料 2000 円 (速達コース 3300 円)

お申し込みは郵便口座 00220-3-13223

振込先 慶應スポーツ新聞会

お問い合わせ先 keispo@yahoo.co.jp

岩淵信司

第53回早慶バドミントン定期戦の開催を心よりお慶び申し上げます。
私が四年生で出場した、第29回から数えてもうすぐ四半世紀が経つのかと思うと あらためて月日の過ぎを感じています。

当時の大学男子は、私が一年生の時は、早慶の力が拮抗しており、どちらが勝ってもおかしくない状況でした。いまでも強い思い出として残っているのは、その早慶戦に勝利し、勢いに乗って秋季リーグ戦で一部4位、そして私はレギュラーには入れませんでした、インカレで初の団体優勝を成し遂げたことでした。

当時 監督の登坂さんの下で、主将の亀谷さんを中心に全員が一丸となり、決勝戦を勝ちに行った諸先輩方のあの気迫とプレーはいまでも忘れられません。

二年生の頃から、諸先輩方の活躍もあり早稲田の方が強く、周囲からも勝ってあたりまえという感じがありました。しかし実際に戦ってみると、伝統の“独特の重い雰囲気”があり、簡単には勝たせてもえええない慶應の底力を感じさせる試合が多々あり、一歩間違えたと逆に危なかつたという年もありました。

大学四年間を通じて、一年生から出場の間を与えられ四年間出場できたことが、何よりの思い出であり、いま振り返ると懐かしく、苦しかった事や楽しい思い出が甦ってきます。そんな激戦を終え、恒例の懇親会、2次会・・・と早慶のメンバーで深夜までお酒を酌み交わした事も忘れられません。

過去52回の歴史の中には、OB・OGの方々のいろいろな想いや数々のドラマもあり、まさに伝統ある定期戦だと思います。この伝統ある定期戦を通じて、今後も“人との交流”を大切にしていき、また新たな伝統が培われることを願っています。

最後に、今回の定期戦が素晴らしい大会となり、両校バドミントン部のますますの活躍と発展をお祈り申し上げます。

WASEDA

早慶戦
に
寄
せて

KEIO

川合 光

第53回早慶バドミントン定期戦、本年におめでとございます。本年も両校が熱い戦いを繰り広げられることを期待しております。

さて、私にとって早慶戦というものはとても思い出深いものとして心に残っております。というのも、4年間で3回ダブルスに出場しましたが、3回ともそれぞれ別のパートナーと組んで試合に臨んだからです。そのパートナー達は、「一般生のエースであり、目標である」鈴木さん、「早稲田バド部の頼れるお兄さん」高松さん、そして「プレーに対するイメージが高い」長戸（「」内は当時の早慶戦メンバー紹介から抜粋）です。バドミントン部の中でも特に個性あふれるこの3人と臨んだ早慶戦は、どの試合も熱戦を展開し、いつもは目立たない自分の試合でも非常に応援が多かったように感じます。

また、早慶戦は、単に勝ち負けを競うものではなく、両校の友情を深め合うことのできる大学生活にとってかけがえのない経験だと私は思います。試合会場で年に何回か会うだけなのに、早慶戦を経ると同期はもちろんのこと、先輩後輩関係なく、すぐに親しくなれたことを思い出します。

現役の皆さんで今出場される方は、この早慶戦の伝統の重さを噛み締め、出場できることを誇りに思ってくださいと思います。近年、早稲田は部員が増加傾向にあり、今回出場できない方も数多くいますが、その方達には、「来年こそは出場するぞ!」という気概で練習に励むことを期待します。

最後になりましたが、この定期戦を開催、運営するにあたり、大変なご苦労をなされた監督、コーチ、諸先輩、主務、副務の皆様方に厚くお礼を申し上げ、両大学のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。

中村 頼人

信州の地方都市（長野）にバドミントンが初めて紹介されたのは 1950年（昭和25年）だった。私は当時高校2年生 先輩から勧められて それまで4年間やっていた軟式テニスから転向し 高校にバドミントン部を創設 バドミントンを熱中した。体育館を借りて 巻尺で寸法を計り チョークを半分に折って巾のあるラインでコートを描き 平均台や跳び箱にロープを結んでポールを立ててテニスを張り 仲間を集めて シヤトルを追っかけていた。

運良く大学に合格した1952年（昭和27年）早速 体育会のバドミントン部に入ったが 当時の慶応のバドミントン部は 全日本・全日本大学・全日本高校の チャンピオンなど 錚々たる顔ぶれが揃って いて、地方高校でコーチもいない自己流の経験者であった私の実力では レギュラーへの道のりは 全く速いものだった。

大学2年の春 第1回の早慶定期戦をやることが決まった。当時の団体戦は、全日本大学は2棟3単・関東大学リーグ戦は3棟6単で行なわれていたが、早慶定期戦は5棟10単でやるといふ。この人数なら 慶応大学の代表として出場することが出来そうだと密かに思い、バドミントンの熱が以前にも増して熱くなったことを 覚えていた。現実にもその後 卒業するまでの3年間 早慶戦のみならず 他の対校戦にも 母校の代表選手として出場する機会があったのは 私の人生にとって 大変幸せなことであった。大学運動部の定期戦は 数多く実施されているが 個人種目では 5棟10単 計15試合もの多試合を52年も続けているのは バドミントンの早慶定期戦以外にはないのではないかと。

近頃は 部員の数が減少し 早慶定期戦の出場者を満たすのも大変になってきたと思う。レギュラー選手の奮闘もさることながら、10人目 11人目の選手の努力と奮起をおおいに期待したい。

KEIO

慶早戦
に
寄
せて

WASEDA

慶應義塾大学 文学部 平成2年卒
眞鍋 智子

慶早戦に関しての記憶で特に忘れられないのは4年生のとき、男子の実に12年ぶりの勝利と清水監督（当時）の涙である。あのときのOBの方々の喜びようや監督の姿は今でもはっきり覚えている。私はその渦中に居ながらにして、同時に一観客のような気分それぞれの光景を眺めているという、ふわふわとした不思議な感覚を体験することができた。それは自分が男子じゃないが故に彼らに彼らに共感し切れなかったからかもしれないのだが。

平成2年卒の私の代は男子が6名、女子は一時は最高で4名いたが、負傷などもあり最終的には私が一人残る形になった。基礎体力も実力もやる気も後輩に劣り、「好き」と「楽しい」との矛盾に悩み、同期に叱咤されながらただただ意地で続けた4年間だった。その意地を支えたのは、人数の少ない女子部をつなげていかなければという責任と、高校大学の7年間熱心に指導してくださった諸先輩方への恩義というか、感謝の気持ちだった。

女子高ではいきなり7～8歳も年上の先輩方（しかも女子校なのに大人の男性も）がほとんど初心者とのヨッコに真剣に指導してくださった。その熱心さは大学に進んでからも変わらず、そんな先輩後輩の関係にあるがこれだけで大学でも体育会に進んだのは正解だったと思う。それはいわばバドミントンを通じて結ばれる人間関係と言っても良いかも知れない。バドミントン好きが集まってバドミントンの話をすれば「場の」雰囲気心地よさを皆が無意識に求めているからこそ人間関係ではないだろうか。「場」の持つ魅力は、人間同士を意外なところで結びつけるものだ。たとえば、私が卒論指導を受けた関場先生はバドミントンを通じて小柳先輩と知り合い、そして現在は体育会バドミントン部に部長として直接関わっていらっしやる。就任は私の卒業後だったが、随分驚いたものだ。

すっかりバドミントンから遠ざかって久しいが、好きなものがつなげる人間関係は今でも私の宝物だ。この原稿依頼を機に、また体を動かしたくなってきた。近所の学校開放でも調べてみようかと思う。

早稲田大学 人間科学部 平成17年卒 (前年度主将)

槇野貴行

早稲田と慶応が一年に一度会えるこの伝統ある早慶バドミントン定期戦が、今年もまた無事例年通り開催されることを嬉しく思うとともに名勝負が展開されることを非常に期待しております。

早慶戦といって最初に思い出されるのは、リーグ戦やインカレとは違ったその独特な雰囲気、盛り上がり、慶応の諸君と試合上の交流です。去年の最後に行なわれた主将同士のシングルスは特に今でも鮮明に思い出されます。もちろん勝利を目指して試合を行なっていたわけですが、ただ勝つこと、それだけではなく、早慶戦の中には他の試合で感じることのできない「何か」があったと思うのです。また、レギュラーとレギュラーでないものと一緒に団体戦を戦い、ともに勝利のために奮闘することによってチームにより一層の結束が生まれました。

昨年の早慶戦は東日本インカレ、秋季リーグ戦、インカレのあとに開催されて非常に慌しい中の試合でありましたが、この早慶戦での勝利が次に続く新人戦や次年度の数多くの大会へのステップになったように思われます。早稲田・慶応両校の後輩諸君には実力を如何なく発揮し、また次につなげるプレーを披露してもらいたいと思います。

そして、試合後の「酒」においてはもちろん同様です。早慶の交流を深め、かつお互いに負けずに十分に飲み合ってください。

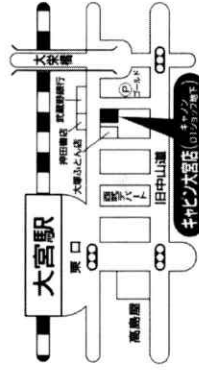
最後になりましたが、今大会を運営なさるの方々に感謝し、すばらしい大会になるように御健闘をお祈り申し上げます。

WASEDA

早慶戦
に
寄せて

KEIO

バドミントンの
大好きなキミ達に
キャビンはいつでも
全商品ディスプレイ価格！



大宮店 さいたま市宮町 1-38-1
野村不動産大宮共同ビル B1
TEL.048(643)5865(代) FAX.048(645)2295

年中

無休

営業時間/午前10:00~午後8:00



JBPSU加盟店



柏店 柏市柏1-2-35
共同ビルサンシャイB1
TEL.0471(66)7756(代) FAX.0471(64)5489

RACKET
SHOP
CABIN

ラケットショップキャビン

吉岡 達 循

第53回早慶バドミントン定期戦開催おめでとうございます。

1年前の今頃は、僕もシャトルを追いかけて、日吉記念館のコートの上を、縦横無尽に、あたふた動いておりました。大学を卒業した今も、時間を見つけては、日吉記念館へ、シャトルを渡り、日吉記念館へ練習に参加するために、日吉駅の前の横断歩道を渡る思い返してしまいます。あれほど濃密で、あれほど成長させてもらった経験というものに、これからは、出会うことができません。こう不安になるくらいに、僕にとっても有意義な4年間でした。特に、早慶戦の記憶は、強く心に残っております。

さて、僕の回想はほとんどはどのようにして、我らがバドミントン部の学生諸君に対して、エールを送りたいと思っております。4年生の森、坂根、本出にとっては、ついに最後の早慶戦。そして、バドミントン部の現役部員としては、最後の試合となります。ついに、最後の日がやってきてしまいましたね。間違いない、今日という日は、君たち3人にとって、ひとつの大きなターニングポイントになる日だと思えます。しっかりと、今日という日を味わってください。4年間の集大成となるようなプレーを、期待しています。

3年生、2年生、昨年の早慶戦を覚えていきますか？試合中の、広田の困っているような顔、小池の悔しそうな顔、小粥のきつそうな顔、フアイナールで負けてしまった手塚の悔しそうな顔、吉永の必死さ、坂根の頑張り、中村の粘り、緊張しているような高橋の面持ち。この1年で、どこまで変わることができたのか。楽しみにしています。

1年生、さあ、皆さんにお披露目の日です。山口はいつもの思い切りの良いプレーで、光井は俊敏なフットワークで、前田はパワーを活かし、和栗は持ち前の負けん気で、高橋はいつもの明るさで、藤原は早稲田から勝利を奪取することで、チームを下からも盛り上げていこう。がんばれば！慶應！！

KEIO

慶早戦
に
寄せて

WASEDA

「歴史と伝統」!! 手作りの店
部員会に！ 其の他のパーティーに！

山 食

慶應義塾三田キャンパス内
TEL 03(3453)5971

今年も早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年で53回を数えるこの歴史ある大会に主将として出場できることを最高の名誉を感じるとともに主将として我が部の勝利をもたさなければならぬという責任感を強く感じる次第であります。

さて、我が早稲田大学バドミントン部は、今年の秋季リーグ戦では男子は1部4位と1つ順位を上げることができました、女子は1部3位と男女ともに十分に満足できる成績ではありません。現在秋季リーグ戦よりも良い成績を挙げるべく、厳しい練習を積み、体力的にも技術的にも確実に進歩したものと確信しております。この伝統ある早慶戦において勝利を取め、さらなる目標に進んでいきたいと思っております。

慶応の諸君、お互いに日ごろの練習の成果を十分に発揮し、正々堂々と個々の納得のいくプレーをして、この伝統ある早慶戦にふさわしい最高の試合をしようではないか。

最後になりましたが、常日頃から応援激励してくださっているOB・OGの皆様、に厚く御礼申し上げます、第53回早慶バドミントン定期戦が無事に開催されることを願って、主将抱負と代えさせていただきます。

WASEDA KEIO

炭火香房 楽丸

座敷 全80席
テーブル席 60席

◎得◎ 宴会コース

飲み放題 + 料理 5品 **¥2500**

飲み放題 + 焼肉食べ放題 + 料理 3品 **¥2700**

高田馬場駅前名店ビル4F

TEL 03-3209-5768

今年も慶早バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年で53回を数えるこの伝統ある大会に慶應義塾の主将として出場できるとに最高の名誉を感じるとともに、責任の大きさを強く感じる次第であります。

さて、我が慶應義塾体育会バドミントン部は、実力向上と部員確保の両立という厳しい状況の中にあります。今春6名の新入部員を迎えることができ、部員確保のために部全体が良い方向へと変わります。また低迷とささやかれる現在のではありませんが、リーグ戦での悔しさをばねに五月女監督のもと、低迷からの階段をゆっくりではありながら上っています。この伝統ある定期戦、実力の差は否めませんが早稲田の選手の胸を借り、機あれば早稲田の選手を食らうつもりでシャトルを追い、勝利への執着心を見せたいと思っております。

早稲田の諸君、お互いに日頃の練習の成果を十分に発揮し、正々堂々と個々の納得のいくプレーをして、この伝統ある慶早戦にふさわしい最高の試合をしようではないか。

最後になりましたが、毎年応援激励して頂く、OB・OGの皆様には厚く御礼申し上げます。第53回慶早バドミントン定期戦が無事開催されることを願って、主将抱負とさせていただきます。

KEIO WASEDA

祝 早慶バドミントン定期戦

スポーツ用品全般

ワダスポーツ

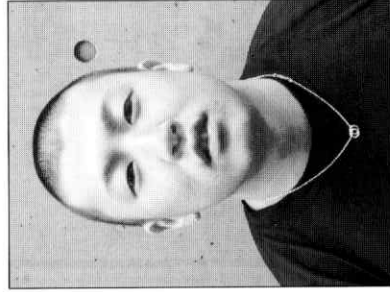
東京都港区三田3-3-3

TEL 03-3451-2816

WASEDA

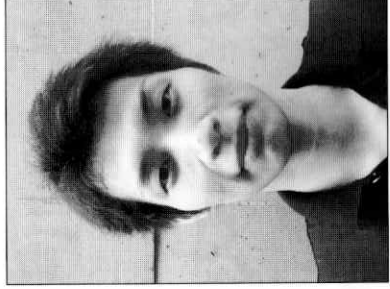


主将 佐藤 孝一
社会学4 関東第一(東京)

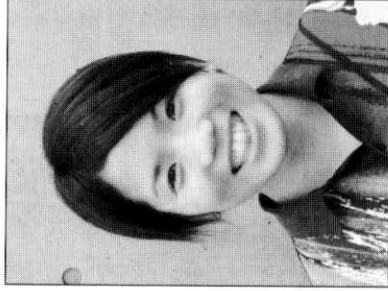


主将というより首
相と化した彼。試
合中の彼の発言は
絶対であり、対戦
相手と審判を意の
ままに操っている。

副将 桂 秀典
社会学4 八代東(熊本)



部内一熱血で礼
儀を重んじる彼。
特にトレニング
グには妥協を許
さず、後輩達を
再起不能にする。



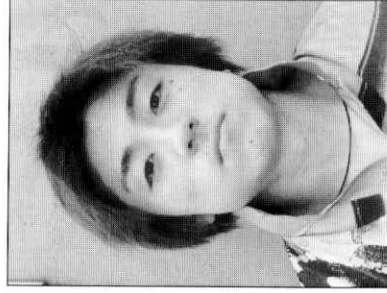
女子主将
 広岡 まり香
 人科 4
 埼玉栄 (埼玉)

早稲田のアイドル
 と称される彼女、と
 いうより一年のK村
 が勝手に名づけた。
 得意のカットで相
 手を憎殺している。



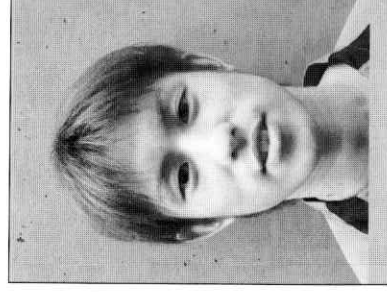
主務
 高草木 裕子
 社会学 4
 桐生商業 (群馬)

早稲田のしずち
 やんと称される彼
 女。東海キャン
 ディーズの相手方S
 藤主将とは犬猿
 の仲である。



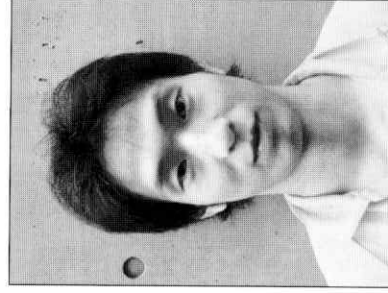
菅野 俊助
 スポ 3
 帝京安積 (福島)

一年生に優しい
 彼、しかし他学
 年には妥協を許
 ささない。副業は
 居酒屋108の経
 営である。



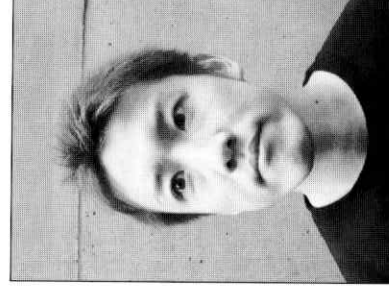
酒井 宏治
 社会学 3
 関東第一 (東京)

NARUTOにハ
 マっている彼。
 あのシングルス
 のフットワーク
 の速さはカカシ
 先生の直伝であ
 る。



副務
 岩崎 良彦
 政経 3
 早大学院 (東京)

猫背・キッツ
 アイを持つ彼。
 副務としての仕
 事量が半端な
 借、猫の手も借
 りたい。へっ。



芳賀 涼
 スポ 3
 仙台第三 (宮城)

なにげに無駄遣
 いが激しい彼。
 仙台の漫画喫茶
 で5時間もいて
 読んだのは「フ
 ライデー」のみ
 という。



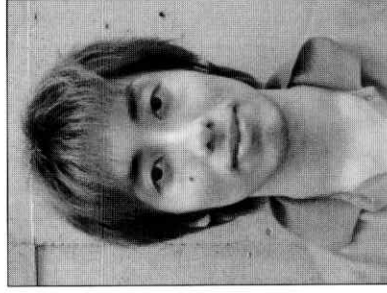
長谷部 悠
人科3
実践学院(東京)

部室を愛する彼。
部室の荷物スペースが上級生よりも広く占領している。部内で彼に不信任案が可決されそうだ。



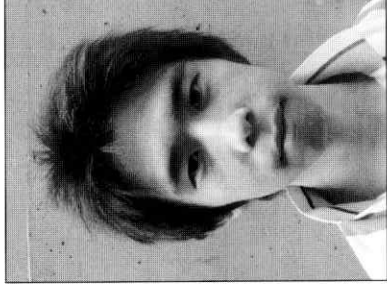
石谷 育司
政経3
敦賀(福井)

名前をよく間違えられる彼。「いしやいくじ」ではなく、「いしたにやすし」。ある病気になる。「やすし」が「いじ」に改名される。



山口 翔
理工3
盛岡第一(岩手)

国際的交流が深い彼。最近、モングール代表との試合後にアドレスを教えた。しかし、返事はまだこない。



小瀬 俊介
理工3
斐太(岐阜)

最近漫画喫茶に初めて行った彼。漫画喫茶にドリックパーがあることに驚いていた。愛読書は当然「バドマガ」。



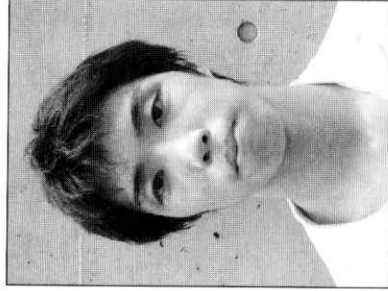
清水 陽子
スポ3
常総学院(茨城)

新線つくばエクスプレスが開通して喜んで茨城っ娘。でも実家に帰る時にはJR常磐線を使っている、新線とはあまり関係がない。



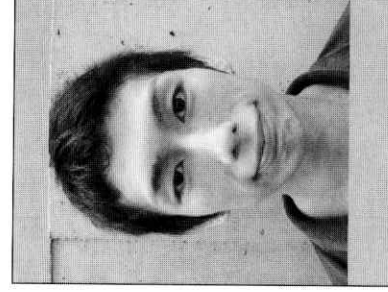
鈴木 博貴
社学2
桐生商業(群馬)

幕末を語らせたら止まらない彼。彼の「押し」の刀は「コテツ」。閑選で負けた相手は「コばやし」テツたろう」



日下 直人
スポ2
高松第一(香川)

後輩に「ちよつと…」とししか怒れない彼。そのストレスで足の血管が浮き出てさらに全身にかゆみが生じる。



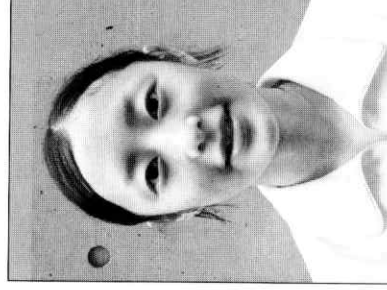
金子 尚弘
政経2
早大本庄(埼玉)

今年、選挙の投票権を得た彼。部内の佐藤政権の改革とH部先輩の荷物スペース拡大にそうはいかんざき。



金森 裕子
スポ2
静岡星陵(静岡)

将来教職員大会での優勝が目標の彼女。金森さんせ〜、問3が二つありまーす。



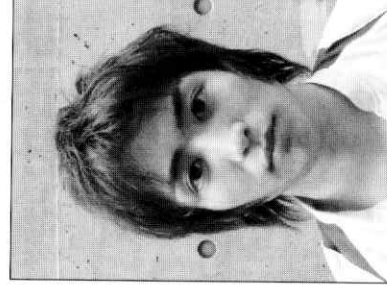
木村 咲絵
スポ2
金沢向陽(石川)

芸能人に弱い彼女。都内某所でプレイボーイ1田純一に会った時には、彼の甘いトークに騙されていた。



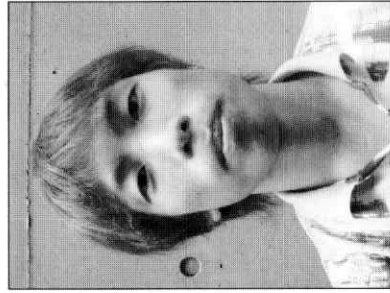
平山 優
社学2
聖ウルスラ(宮城)

バドマガにほぼ毎月掲載されている彼女。私服での撮影があると原宿に行って流行りの服を購入している。



川口 謙太郎
スポ1
八代東(熊本)

女の子が大好きな彼。女子の応援があれば、普段の10倍の力を発揮する。男子の応援だと1.05倍(当社比)



木村 雄一郎
 社会学1
 八代東(熊本)

お調子者な彼。性格は明るい。強相も多い。強さの秘密は先輩からやらされるウサギ跳びらしい。



須藤 郷史
 教育学1
 常総学院(茨城)

美しいフォームと勝利に対する執念を持つ彼。プレースタイルとは対照的に、私生活では部内一キモ子悪い。



大芝 純輝
 社会学1
 両国(東京)

自宅の近くに雷が落ちた彼。雷の衝撃で一年後にタイムスリップしたため、入学も一年遅れたらしい。



丸山 義夫
 教育学2
 北多摩(東京)

独特な言葉づかいをする彼。好きな接続詞は「だから～」と「でもお」。発音は「アウトオオ」

早稲田大学バドミントン部推薦

今と昔のおいしい料理

料理うまいもの100選

居酒屋 春夏秋冬
 ☎3200-7977

早稲田方面
 早稲田通り
 高田馬場ビルB1
 (伊勢源ビルB1)
 TEL.3200-7977
 コーナーコーナー
 フェーストキッチン
 パチンコ店
 居酒屋 春夏秋冬
 高田馬場駅
 新宿

永野 陽子
スポ1
札幌静修



酒豪の道産娘。
東京のヒートア
イランド現象で
常に喉が渴き、
火照った体を冷
やす手段はナマ
おかわりっ！

佐々木 彩香
社会学1
聖ウルスラ



牛タン大好きな仙
台っ娘。大会が仙
台で行われたため、
自宅が女子部員の
旅館となった。その
ため若女将と部内
では呼ばれている。

関谷 真由
スポ1
九国大付属



ハイバックがよ
く飛ぶ彼女。そ
の飛びっぷりは、
かの有名なライ
ト兄弟もビック
リしている。

祝 早慶定期戦

各種記念イベント調製

マーク・ワッペン・旗・腕章

オギワラ

〒160 東京都新宿区西早稲田1-8-24

早大東門前大隈通り

TEL 03 (3202) 7 8 4 6

FAX 03 (5273) 8 2 8 5

KEIO



主将 森 祥広
商4 半田 (愛知)

今年度主将として立派にチームを牽引してきた森さん。秋リーグでの勝利の波に乗って慶應に勝利を導いて欲しい。



副将 本出 奈月
環境4 金沢向陽 (石川)

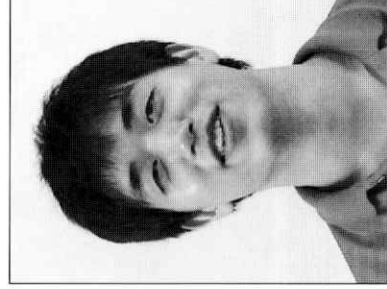
チーム(男子部含む)の大黒柱本出さん。今リーグでも単独ともに大活躍を見せた。後輩の育成に尽力している姉御的存在でもある。





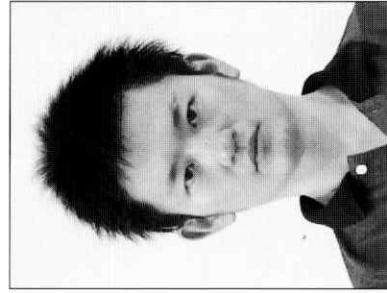
坂根 洋介
法 4
公文国際学園(神奈川県)

寝る間も惜しんで勉強する「萌える漢」坂根さん。それならアキバに行く時間を削ればいいのに…。今年も女子高生の応援で、萌えに萌える!?



主務 広田 崇
理 3
東北学院(宮城)

頼れるムッシュユ広田さん。しかしその目はまるで頼りない。



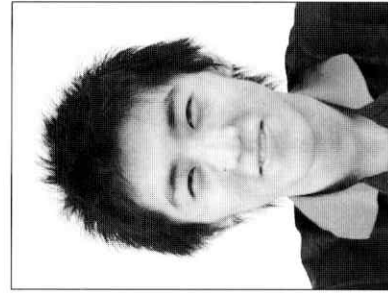
副務 小粥 貴善
理 3
滝 (愛知)

ゲームをすと計り知れない底力を発揮する小粥さん。そのレベルは、スピード2、テクニク2、スタミナ2、パワー3、メンタル3、追力10。



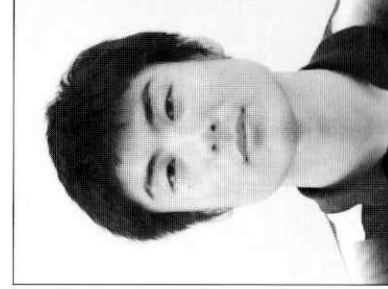
小池 徹
経 3
東海 (愛知)

我が部期待のサウスポルエース。早トウルさん。早稲田に負けるな。出るか、必殺のスカイクロス!!



手塚 純平
政 2
慶應義塾(神奈川県)

その脚で破ったハーフパンツは何枚になるの?先日は集大成として学ランまで破いたね。そろそろ足クラブ、結成しようか。



吉永 裕貴
政 2
東葛飾(千葉)

家が日吉から遠いのを口実に、部員の家に泊まりまくるプチ不良の僕。宏志、今夜の慶早戦の後も泊めて。



坂根 宏志
理 2
公文国際学園(神奈川県)

ヒロシです。最近日吉に広いお家を買いました。でもその大部分を障取っているのは僕じゃなくて、Y君とです。誰か彼を追い払う方法を教えて下さい!!ヒロシです。ヒロシです...



中村 翔一
環境 2
東海(愛知)

後輩の指導に俄然張り切る、昨年度Mr.大粗相。今年もその失言は尽きることを知らない。いたい君の事は誰が注意したらいいの?



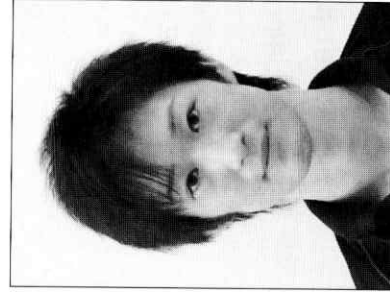
高橋 明子
看護 2
慶應義塾女子(東京)

早くも慶應病院で実習中。ナースの卵、明子さん。その優しさで来年女子部の柱となってくれることとは間違いない。



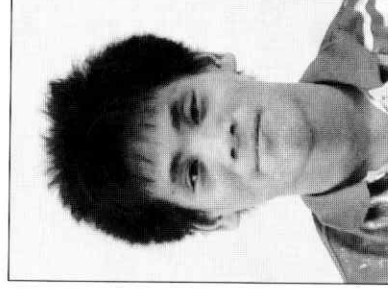
光井 翔
商 1
浅野(神奈川県)

沖繩へ行って、ますます黒味がかつたみっちー。黒いのは果たして手足だけだろうか。



山口 悦伺
商 1
東海(愛知)

みんなに明るく笑いを振りまく悦伺君。しかしどこかそそっかしい。今日は「あちゃー」の無いようにね。



前田 賢志
理 1
慶應義塾(神奈川県)

根性にかけては彼の右に出る者はいない。魅せろ!その美しい筋肉で早稲田を一ひねりだ!!



和栗 恵
政 1
慶應義塾女子(東京)

そのきっちりした性格は、まさに我が母ちゃん。「もう、しっかりしてよ、山口〜!」



高橋 直子
環 境 1
公文国際学園(神奈川)

女子部員唯一の癒し系直ちゃん。練習に一生懸命取り組むその姿勢は、皆の心の支えである。実力もメキメキ上達中だ。



藤原 めぐみ
環 境 1
大和西(神奈川)

すでに新女王の貫禄を見せ始めた、バドミントン界のプリンセス・メグ。その華麗なショットの前に誰もがひれ伏す!?

祝 早慶バドミントン定期戦

財務・資金繰りのことなら 宮地会計へ

税理士 宮地 昌之 (昭和56年慶大経済卒)

〒245-0002 横浜市区緑園 1-4-6-203 TEL045-812-1842

e-mail masayuki56@cam.hi-ho.ne.jp

H.P. <http://mykomon.ecall.co.jp/miyachiao>

<http://business.rakuten.co.jp/miyachiao>

MEMBER

慶應義塾高等学校メンバー



部副主	長副	長将	将務	務員															
藤遠	宇岡	美高	田谷	橋川	原石	岡山	田船	矢荒	木增	田本	多木	口山	木荒	一徹	耕昌	藤美	遠宇	岡高	田谷
慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	慶應義塾普通部	大泉第二中学校	領家中学校	岩戸中学校	横浜国立大附属横浜中学校	板橋第一中学校	池尻中学校
2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	3年	3年	3年	3年	3年	3年